

—高校2年生・高校3年生対象—

2021年度学習アンケートスポット調査結果

- 実施期間：2021年4月～5月
- 実施主体：いいずな書店モニター室
- アンケート質問数：24問（選択項目24問）
- 回答方法：ウェブアンケートツール クエスタント
- アクセス数：高校2年生795、高校3年生790
- 回答数：高校2年生320、高校3年生385
- 回答デバイス：高校2年生スマホ90.0%、タブレット5.6%、PC4.4%、その他0%
高校3年生スマホ89.4%、タブレット4.9%、PC4.9%、その他0.8%

■コロナ禍における「授業」について「変化があった」が「変化がなかった」を大きく上回った

学年差はあまり見受けられなく、「授業時間が減った」「リモートになった」など「変化があった」ことに関する選択肢の割合が、「変化はなかった」の割合を大きく上回った。

↓

Q1. コロナ禍における学校内の「授業」で、今までと違うこと、変わったことについて、該当するものを選んでください。

高2	高3	選択肢
22.5%	25.7%	自宅でのリモートになった
13.1%	14.0%	リモートと対面が半々になった
30.0%	30.1%	一コマの授業時間が50分から40分などのように減った
45.9%	43.6%	変化はなかった
7.8%	6.5%	その他

■リモート授業について、高校2年生で理解しにくく、集中できないという感想が多かった

高校3年生と比べると高校2年生で「理解しにくくなった」「集中しにくくなった」と答える生徒が多かった。高校2年生、高校3年生いずれも「集中しにくくなった」の割合が最も高かった。また、他の質問に比べて、その他の割合が高く、下記表の下に意見をまとめた。

↓

Q2. Q1で、授業をリモートで受けられた方に質問します。リモートでの授業の感想について、該当するものを選んでください。

高2	高3	選択肢
5.3%	4.7%	ついていけなくなった

30.9%	24.4%	理解しにくくなった
20.9%	26.2%	理解度は変わらなかった
4.1%	4.4%	理解しやすくなった
34.7%	26.8%	集中しにくくなった
15.3%	15.1%	集中度は変わらなかった
5.3%	7.3%	集中しやすくなった
24.4%	22.3%	その他

【その他】回答による [リモート授業感想・意見]

リモートに近いユーチューブ配信だったので、少し気が抜けてしまった
先生によって使用するアプリが違い、休み時間に早めに別のアプリに入り直すことや、周りに人がいないことから、休み時間にゆっくり出来ない(いつも次のことに追われている、休み時間がない感覚だった)
画面共有機能等で効率良く授業が進んだ反面、通信が上手くいかなかったり教師陣が不慣れだったり、不便もしばしばあった。
その場で質問できなくなったり授業が簡潔になり、深く理解することができなくなった
学校の通信状況が悪く、音声がかき消えてしまい聞き取りづらい。黒板の字が細く薄く、見えにくい。
プリントばかりだから身につけてない
オンデマンドだったので、早送りや再生ができてよかった。
わからないことがあっても、オンラインだと他の生徒とも繋がっているため授業終了後に質問しにくい。また、スライド形式なので、板書を写すのが遅いと全部書き終わってないのに次に行ってしまうことがよくある。
リモート授業はまだ受けたことがないが、教室内でタブレット端末を使用して授業することがあり、手元に画面がある分黒板までの距離を機にする必要もなく、またパワーポイントが見やすいため、授業内容により集中できるようになった。
時間通りに受けられなくなった

■コロナ禍における「部活」について「活動時間が減った」が最も多かった

学年差はあまり見受けられなく、「活動時間が減った」「活動中止になった」など「変化があった」ことに関する選択肢の割合が、「変化はなかった」の割合を大きく上回った。

↓

Q3. コロナ禍における学校内の「部活」で、今までと違うこと、変わったことについて、該当するものを選んでください。

高2	高3	選択肢
34.1%	39.5%	活動中止になった
55.0%	56.6%	活動時間が減った
20.9%	21.0%	対外試合がすべて中止になった

15.9%	13.8%	集団での練習ができなくなった
15.3%	11.2%	変化はなかった
5.6%	8.8%	その他

■コロナ禍における「補習授業（課外授業）」について「中止になった」が最も多かった

学年差はあまり見受けられなく、「中止になった」「回数が減った」など「変化があった」ことに関する選択肢の割合が、「変化はなかった」の割合を大きく上回った。

↓

Q4. コロナ禍における学校内の「補習授業（課外授業）」で、今までと違うこと、変わったことについて、該当するものを選んでください。

高2	高3	選択肢
34.4%	35.8%	中止になった
31.6%	27.5%	回数が減った
8.1%	7.3%	宿題になった
33.8%	37.1%	変化はなかった
1.3%	2.3%	その他

■コロナ禍における「宿題」について「通常通り」が最も多かった

学年差はあまり見受けられなく、いずれの学年も「通常通り」が最も多かった。その次に多かったのがいずれの学年も「多くなった」であった。

↓

Q5. コロナ禍における学校内の「宿題」で、今までと違うこと、変わったことについて、該当するものを選んでください。

高2	高3	選択肢
37.8%	35.6%	多くなった
4.1%	4.2%	少なくなった
55.9%	59.2%	通常通り
2.8%	1.3%	なくなった
1.3%	0.8%	その他

■コロナ禍における「小テスト」について「通常通り実施」が最も多かった

学年差はあまり見受けられなく、いずれの学年も「通常通り実施」が最も多かった。その次に多かったのが20%台ではあるが、いずれの学年も「オンラインで実施」であった。「オンライン」による小テストが実際に行われていることがうかがえる。

↓

Q6. コロナ禍における学校内の「小テスト」で、今までと違うこと、変わったことについて

て、該当するものを選んでください。

高2	高3	選択肢
75.6%	70.4%	通常通り実施
22.5%	24.9%	グーグルフォームなどオンラインで実施
10.3%	12.5%	減った
0.6%	2.3%	その他

■コロナ禍における「登下校」について「変わったことがあった」が「変わったことはなかった」を大きく上回った

学年差はあまり見受けられなく、「時差登校になった」「下校時間が早くなった」など「変わったことがあった」ことに関する選択肢の割合が、「変わったことはなかった」の割合を大きく上回った。

↓

Q7. コロナ禍における学校の「登下校」で、今までと違うこと、変わったことについて、該当するものを選んでください。

高2	高3	選択肢
43.8%	40.5%	時差登校になった
17.5%	16.6%	学年で登校日が変わった
20.0%	17.1%	クラス内で登校日が変わった
23.8%	23.6%	下校時間が早くなった
36.9%	38.4%	変わったことはなかった
1.6%	3.6%	その他

■コロナ禍における「なくなった校内行事」について「文化祭（学園祭）」が最も多かった

学年差はあまり見受けられなく、いずれの学年も「文化祭（学園祭）」が最も多かった。その次に多かったのがいずれの学年も「文化祭（学園祭）」と僅差で次点の「体育祭」であった。「祭」系の中止が多かったことがうかがえる。

↓

Q8. コロナ禍において、なくなった校内行事等を選んでください。

高2	高3	選択肢
44.4%	51.4%	体育祭
47.8%	54.5%	文化祭（学園祭）
50.3%	61.0%	修学旅行
43.1%	36.1%	遠足
28.4%	30.9%	球技大会
21.3%	14.0%	プール授業
8.4%	9.1%	始業式

5.3%	8.1%	終業式
9.1%	11.4%	卒業式
14.1%	7.8%	入学式
20.9%	24.7%	中間テスト・期末テスト
44.1%	38.2%	全校集会
17.8%	16.6%	学年集会
33.4%	25.5%	父兄参観日
5.9%	6.2%	三者面談
14.4%	19.2%	生徒総会
47.2%	41.8%	校外学習
4.1%	4.2%	なくなった行事はなかった
2.8%	2.1%	その他

■高校2年生は学習意欲がなくなり、ゲームにはまり、高校3年生は塾等に行き勉強するか寝るか、それで体重増えた

いずれの学年でも「運動不足になった」「体重が増えた」「睡眠時間が増えた」「学習意欲がわかなくなった」の割合が高かった。次点で高校2年生では「ゲームにはまった」、高校3年生では「塾、予備校に通うようになった」の割合が高かった。これらには相関関係があることがうかがえる。

↓

Q9. コロナ禍において、自身が変わったこと、変わらざるを得なかったことについて、該当するものを選んでください。

高2	高3	選択肢
8.8%	14.5%	塾、予備校に通うようになった
3.4%	2.9%	塾、予備校を辞めた
24.7%	22.3%	学習意欲がわかなくなった
44.4%	45.5%	運動不足になった
7.2%	6.2%	食欲が落ちた
34.1%	37.4%	体重が増えた
22.2%	21.0%	趣味ができた（増えた）
24.1%	19.7%	ゲームにはまった
9.4%	6.8%	読書時間が増えた
12.2%	19.0%	学習時間が増えた
29.4%	33.2%	睡眠時間が増えた
10.6%	11.7%	変わったことはなかった
0.6%	1.3%	その他

■いずれの学年も友達同士のコミュニケーションや一緒に発散をする場が少なく、ストレスの塊になっている

学年差はあまり見受けられなく、いずれの学年でも「マスク着用」の割合が最も高く、次いで「友人と遊ぶ時間、場所が限定される」「ストレスを発散する場がない」の割合が高かった。「マスク着用」「時間・場所の限定」といった不自由さから「ストレス」を抱えていることがうかがえる。

↓

Q10. コロナ禍において、今一番つらいと思うことやストレスと覚えることについて、該当するものを選んでください。

高2	高3	選択肢
39.1%	33.5%	ストレスを発散する場がない
24.7%	22.6%	部活動がまともにできない
9.1%	7.5%	登下校の時間
53.1%	49.6%	マスク着用
18.8%	17.1%	家にいる事が多い
48.8%	44.9%	友人と遊ぶ時間、場所が限定される
4.4%	4.4%	その他

以上